

紙面で友好を深めよう! Part3

7つある安曇野市の国内友好(交流)都市。それぞれの友好(交流)都市の職員の方々に各自治体の魅力を紹介してもらいます。 固政策経営課都市交流係 (TEL71・2402 FAX71・5155)



■三郷市との友好の歴史■

三郷市とは旧三郷村において「三郷」という同じ自治体名が縁で、青少年スポーツを中心に交流が始まり、昭和59年9月22日に友好都市提携を結びました。昭和61年10月18日、奈良県三郷町を^{さんこうちょう}迎え、改めて3市町村で友好都市締結後、「三郷友好都市交流推進協議会」を組織。平成18年7月1日には安曇野市として友好都市提携を結び直し、住民ふれあい事業やスポーツ等を通じて市民交流を行っています。



平成21年度 ふらばーるバレーでの交流

～ふるさと三郷 みんながほほえむまちづくり～



みさとし
埼玉県 三郷市

- ▶市長 木津 雅晟
- ▶所在地 埼玉県三郷市花和田 648 番地 1
- ▶人口・世帯数 142,868人、65,692世帯(9月1日現在)
- ▶面積 30.22 平方キロメートル
- ▶特産品 小松菜、限定特別純米酒「におどり」
- ▶観光名所 みさと公園



三郷市のご紹介 ～三郷市ってどんなところ??～

埼玉県東南端の三郷市は、都心までわずか20kmの立地ながら、市の東西には江戸川と中川が流れるなど、豊かな自然にも恵まれています。一方で、都市機能と住環境の整備が進んでおり、大型商業施設、高層マンションが立ち並ぶなどの発展を遂げており、人口増加と企業進出が続いています。また、東京2020 オリンピック・パラリンピックでは、ギリシャ共和国のホストタウンに登録されており、さまざまな文化交流事業を行っています。

両市の交流事業 ～サッカーでの交流④～

安曇野市と三郷市の小学生は、昭和61年から、年2回のサッカー交流試合を行っています。試合は練習とは違う緊張感の中でプレーをするため、選手として成長することができます。子どもたちは試合を通してお互いの技術を高め合うことができ、試合後の充実感に満ちた顔がとても印象的でした。また、サッカーの後はみんなで交流会を開き、和気あいあいとした時間を過ごしています。本年度は、コロナ禍の中、思うように交流ができませんが、感染症が収束したら、再び交流できることを楽しみにしています。



平成30年度 交流試合

魅力発信!



三郷市マスコットキャラクター “かいちゃん&つぶちゃん”

安曇野市の素敵なおとこ & 三郷市のココが自慢☆を紹介!

【安曇野市の自然がすごい】 安曇野市は景色がとてもキレイです。初夏に訪れたときは、澄んだ青空に雄大な北アルプスの残雪の白色が映え、美しい青と白のコントラストに目を奪われました。また、美味しい名物もたくさんあります。秋に訪れたときは、りんご狩りを体験し、新そばとわさびをいただきました。自然の雄大さや恵みを感じられる安曇野市は、訪れるたびに元気になれる場所です。

【三郷市の小松菜】 豊かな水と緑に恵まれ、都心にもアクセスの良い三郷市では、都市近郊農業が盛んで、小松菜は全国有数の収穫量となっています。カルシウムなど栄養価の高い緑黄色野菜である小松菜は、あっさりした味わいでアクやクセが少ないので、下処理なしで調理できる時短食材です♪三郷産の小松菜を見かけたら、ぜひ一度お試しください!

高校生世代支援 臨時給付金を支給します

新 型コロナウイルス感染症の影響による経済支援として、これまで支援の届きにくかった高校生世代の皆さんを対象とした、臨時給付金を支給します。

固子ども支援課児童担当 TEL71・2255 FAX72・2065

【対象者】 平成14年4月2日から平成16年4月1日に生まれた人で、令和2年10月1日時点で安曇野市に住所を有する人
※高校2年生および3年生の世代に該当する人です。高校1年生の皆さんには別制度で支給済みです。
※高校等への在籍は問いません

【給付額】 対象者1人につき**2万円**

【申請者】 給付対象者が属する世帯の世帯主

【申し込み】 対象の世帯には「関係書類」を送付します。同封の返信用封筒により、期限までに提出をお願いします。

【受付期限】 令和2年12月25日(金)

詳しい内容は、市HPに掲載しますのでご確認ください。HPが閲覧できない場合は、子ども支援課(1階16番窓口)へ問い合わせください。

対象の世帯には
郵送でお知らせします



安曇野市は「シトラスリボンプロジェクト」に賛同します

シトラスリボンプロジェクトとは、新型コロナウイルスの感染が確認された人や医療従事者などが「ただいま」「おかえり」と言いあえるひとの輪を作ろうと、愛媛県の市民グループが始めた活動です。黄緑色等(愛媛県特産の柑橘類の色)のリボンで3つの輪を作り「地域」、「家庭」、「職場(または学校)」の結びつきを表す「シトラスリボン」は、思いやりの意思表示をする運動として、全国的に広まっています。

市内でも、新型コロナウイルス感染症の事例が報告されています。感染者・濃厚接触者・医療従事者等に対する偏見や差別は、許されるものではありません。安曇野市も、本運動に賛同し、互いに人権を尊重し合う地域づくりを推進します。ぜひ、皆さんも「シトラスリボン」を作り、身に付け、優しさと思いやりの輪を広げ、偏見や差別のない社会をつくっていきましょう。

【シトラスリボンプロジェクトHP】 <https://citrus-ribbon.com/>

固人権男女共同参画課 TEL71・2406 FAX71・5155



展示による啓発活動を行います

安曇野市と松本人権擁護委員協議会安曇野部会、安曇野地区保護司会の共催により、展示による啓発活動を実施します。シトラスリボンの作り方の紹介も行いますので、リボンを身に着けたり、目に触れるところに掲示し、思いやりの輪を広げましょう。

固10月23日(金)までの開庁日 午前8時30分～午後5時15分 固市役所1階西側ロビー

